

出版ダイジェスト

社団法人 出版協会 出版ダイジェスト
毎月3回(1日・11日・21日)発行 購読料1ヵ年=送料共1,575円(税込)
〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-28-13 ラフィネお茶の水805 電話03-3292-2323 FAX03-3292-2325

臨時増刊

【本号の内容】2面 学校と地域を
つなぐ「食農ネットワーク」3面 副代
表委員からのメッセージ4・5面
食農ネットワークへの期待の言葉
6・7面 食農ネットワークの総合
学習会を応援する本誌とビデオ、食農教育推進事業

農文協特集

いよいよスタート! 食農教育 ネットワーク

食農教育は 文化創造の教育

子どもの食の乱れや食の安全・安心に国民の関心が集まっている。一方、食育は、食の栄養や安全性などについての科学的知識を伝え、子どもたちの食の自己管理能力を高めようとする。つまり食育は「目的」な学習である。これに対して食農教育では、その食べものが地域でどのように育てられて、どのようにして届けられたのか、そのプロセスを知り、そのいくつかは自分で栽培・飼育してみる。つまり「自分おそうとする」。



「ふるさとを切り捨てない」教育

ふるさととは何かと問えば、自分が生まれ育ったところという答えが返ってくる。それは間違いではないが、それだけでは自分の心のなかに残っている原体験、原風景であり、それが年老いてから自分の支えになっている。いくら自然環境に恵まれたところで育つても、それをただ眺め暮らすだけでは心はふるさとは育たない。ある学校で子どもたちが土手でヨモギ

いま、なぜ食農教育にこだわるのか

地域に根ざした食農教育ネットワーク代表委員
文教大学教授・前文部科学省主任視学官 嶋野道弘



学習意欲を喚起し、 学力を育む

教育は未来の思考である。夢、あこがれ、希望、ときめきは教育の根本原理である。農業をしている人、食にかかわる人、ものづくりをしている人は元氣である。夢や希望をもち、たとえ失敗しても「よし来年はしっかりやろう」と考えるたくましさがある。いま、日本の子どもたちは国際的に見て学習意欲が非常に低い。何のために学習するかが見えないから、自分から学ぼうとしない。これを食農教育が救うのではない。

個性の時代と ネットワーク

食農教育の体験はことばを豊かにすることばとは体験であり、文化であり、心である。地域の人々が学校にきて、

合理的文化を追い求めてきた。そこでは自己関与や帰属性、それらがもたらす心の充足感はおおざりにされがちであった。そして、「人間が環境に働きかけ、環境から働きかけられてつくりだす生活様式」としての文化が見えなくなってきた。

食農教育はこうした生活様式の再構築文化創造の教育である。近代的・合理的文化を取り入れながら、もともと人間を総合的に成長させていく、生涯学習社会に求められる学び方である。その意味で食農教育は知育、徳育、体育、食育のすべてを包含する可能性をもつ教育なのである。

子どもたちが育てた大豆を、「石臼をひいて、きなこにする」と話した。それを聞いて子どもたちがきょとんとしている。多くの子は石臼を「ひく」というのを、別の場所に移動することと取り違えたのである。石臼を「挽く」という体験・文化がなければことばも伝わらない。

畑を打つ、そばを打つ、水を打つ、同じ「打つ」でも意味が違う。こうしたことを知識として伝えようとしてもなかなか伝わっていかない。体験するなかでことばが豊かになっていく。もちろん全部を体験させるのは無理だし、そんな必要もない。人間には類推力がある。良い体験と言葉が重なっていけば、体験がなくても類推できる。食農教育は総合的学力である。国語、

子どもたちが育てた大豆を、「石臼をひいて、きなこにする」と話した。それを聞いて子どもたちがきょとんとしている。多くの子は石臼を「ひく」というのを、別の場所に移動することと取り違えたのである。石臼を「挽く」という体験・文化がなければことばも伝わらない。畑を打つ、そばを打つ、水を打つ、同じ「打つ」でも意味が違う。こうしたことを知識として伝えようとしてもなかなか伝わっていかない。体験するなかでことばが豊かになっていく。もちろん全部を体験させるのは無理だし、そんな必要もない。人間には類推力がある。良い体験と言葉が重なっていけば、体験がなくても類推できる。食農教育は総合的学力である。国語、

写真ものがたり

昭和の暮らし

貧しいから夢と誇りがあつた全5巻
須藤功著 生業への誇り、助け合い、豊かな自然・高度成長が吹き飛ばした日本の原風景を写した貴重な記録

④ 都市と町 最新刊 AB判上製 240頁 5250円

既刊①農村 ②山村 ③漁村と島 5月刊行予定 ●各5250円

一年生のとき
戦争が始まった
わが国民学校戦記
信州里東国民学校昭和21年度卒業生会・文・食料難と戦争の不安の中で、先生や村人から支えられ、たくましく生きてきた子供達 ●1400円

農文協 東京都中央区赤坂7-6-1(価格税込)
03(3585)1141 / FAX 03(3589)1387
http://www.ruralnet.or.jp/

各書店ベストセラー入り

農で起業する!

脱サラ農業のススメ

杉山経昌(元日本モトローラ半導体事業部営業統括本部長)著

- 外資系トップビジネスマンからリストラ無しの専業農家へ
- 小さな規模で高効率、悠々自適で週休4日、上司無し、ストレス無し
- 時間の使い方、働き方すべてを自分で決める! 定価1890円

二玄社 東京都中央区本町4-2-1(価格税込)
TEL.03-3542-3731 FAX03-3541-5799
http://www.tsukiji-shokan.co.jp/

木村家の良寛を見ずして良寛を語るな

木村家伝米 良寛墨宝

良寛維玉堂編
B4変型・総カラ・244頁
●23100円

新潟の旧家である木村家は、最晩年の良寛の庇護者であり、最も来歴の確かな書跡を代々受け継いできた。老年の良寛の円熟した境地を示す、同家の秘蔵品百点と各種の貴重な資料を、初めてオールカラーで紹介する。

草思社 東京都渋谷区千駄ヶ谷2-33-8 定価1365円
TEL.03(3470)6565 http://www.soshisha.com/

シリーズ累計250万部突破!! 現代作家も入った最新第4巻!

声に出して読みたい 日本語4

齋藤孝 定価1365円

朗読の面白さ、日本語の豊かさを味わうテキストとして本書は今や万人の座右の書となっている。第4巻では、定番の歌舞伎、漢詩から、井上陽水や村上春樹、谷川俊太郎など、現代作家まで視野に入れてさらに充実。

草思社 東京都渋谷区千駄ヶ谷2-33-8 定価1365円
TEL.03(3470)6565 http://www.soshisha.com/

古代エジプトを知る事典

吉村作治編著 エジプト学の権威による恰好の入門書 二六二五円

世界たべもの起源事典 岡田芳雄 二四〇頁 二六〇〇円

東京弁辞典 秋永一穂編 江戸の方言をどう読むの? 東京弁九〇〇語を収めた初の辞典。好評重版出来。二六〇〇円

手塚クロースアップ・マジック 荒井善一著 写真満載の20作品を解説。一八九〇円

びっぴりのアロマテラピーガイド 苑田みほ著 最高の香り選びガイドブック 一九九五円

東京堂出版 東京都神田区神保町1-17 03-3233-3741
http://www.tokyodoshuppan.com